

共同利用設備に関する利用促進セミナー

第5回 基礎分析技術セミナー

平成26年度 地域共同ラボラトリー高度技術研修

開催のご案内

大学院先導機構 研究戦略・研究推進部門
研究サポート推進室長 上村 実也

全学における研究の強化・促進を図るため、下記により、標記セミナーを開催します。

今回は、イノベーション推進機構、自然科学研究科及び工学部の所有する共同利用設備のうち、工学部技術部 機器分析・化学WGが管理、分析業務を担当しているSEM、EPMA、XRD、熱分析、TEM、電子回折についての基礎知識や有効な利用方法等をご紹介します。

多数の研究者、研究支援者及び学生等のご出席をお願い申し上げます。

記

主催：大学院先導機構 研究戦略・研究推進部門 研究サポート推進室

共催：イノベーション推進機構、大学院自然科学研究科、工学部

日時：平成26年12月15日（月） 13:00～16:00（受付：12:30～）

場所：熊本大学 工学部2号館・2F・224教室

内容：別紙プログラムのとおり。

参加申込み：不要（興味のある内容のみの参加も可能です。）

資料：ダウンロードしてご持参ください。（URL <http://www.erec.kumamoto-u.ac.jp/news/index.php>）

参加費：無料

【問い合わせ先】

工学部技術部 機器分析・化学WG（担当：佐藤撤哉）

TEL：096-342-3879

Mail：t-sato@tech.eng.kumamoto-u.ac.jp

マーケティング推進部研究推進ユニット先導・拠点担当

森下・鎬流馬（やぶさめ）・宮田

TEL：096-342-3308 FAX：096-342-3149

Mail：k-kyoten@jimu.kumamoto-u.ac.jp

共同利用設備に関する利用促進セミナー

第5回 基礎分析技術セミナー

平成26年度 地域共同ラボラトリー高度技術研修

プログラム

日時 : 平成26年12月15日(月) 13:00~16:00 (受付:12:30~)

場所 : 熊本大学 工学部2号館・2F・224教室

時間	演題	講演者
13:00~13:10	開会の挨拶	工学研究機器センター長 教授 池上 知顯
13:10~14:00	SEM, EPMA の基本的な原理とその活用法	工学部技術部生産構造技術系 機器分析・化学 WG 技術専門職員 山室 賢輝
14:00~14:10	— 休憩 —	
14:10~15:00	X線回折法と熱分析法による材料の評価	工学部技術部応用分析技術系 機器分析・化学 WG 技術職員 志田 賢二
15:00~15:10	— 休憩 —	
15:10~16:00	透過型電子顕微鏡の基礎と電子回折	工学部技術部生産構造技術系 機器分析・化学 WG 技術専門職員 津志田 雅之

※ 資料はダウンロードしてご持参ください。

URL <http://www.erec.kumamoto-u.ac.jp/news/index.php> (学内専用)

－SEM, EPMA の基本的な原理とその活用法－

工学部技術部生産構造技術系 技術専門職員 山室 賢輝

【概要】近年、走査型電子顕微鏡（Scanning Electron Microscope, SEM）や電子線マイクロアナライザ（Electron Probe Micro Analyzer, EPMA）は、様々な分野でその用途が拡大している。そこで今回は SEM や EPMA の基本的原理について、初心者向けに分かりやすく解説する。また各施設に設置の機器に付随する装置（EDS, WDS 等）の活用法や種々の検出器による観察法について解説する。

－X 線回折法と熱分析法による材料の評価－

工学部技術部応用分析技術系 技術職員 志田 賢二

【概要】物質を対象にする全ての研究分野において機器分析は非常に重要な材料評価手法である。複数の機器分析手法により「物理的性質を知る事」は研究開発の重要な指針となるだけでなく、実用化や新規用途の探索において必須である。

本セミナーでは有機・無機を問わず各種材料の研究や品質管理等において広く利用されている X 線回折法、熱分析法について、その原理、測定方法、“何がわかるのか？”について実例を挙げて説明する。

－透過型電子顕微鏡の基礎と電子回折－

工学部技術部生産構造技術系 技術専門職員 津志田 雅之

【概要】透過型電子顕微鏡は、電子線を試料に照射し、透過および散乱された電子を結像して拡大観察する装置である。サブ nm の分解能を有し、試料内部の組織を高分解能で観察することができる。さらに結晶性材料の場合、その微小領域での電子回折図形を解析することにより、結晶幾何学的な情報を得ることが可能である。本セミナーでは、透過型電子顕微鏡の基礎と電子回折の基本的な解釈について、事例を挙げて説明する。

※演題、スケジュール等につきましては、若干の変更を行う場合もございます。あらかじめご了承ください。

会場案内図

受付・講演会場：熊本大学 工学部二号館・2F・224 教室

(熊本市中心区黒髪2丁目39-1、黒髪南地区)

